



新年度を迎えて

校長 泉崎 春海

お子さまのご入学・進級、おめでとうございます。

この度、中山 徹 校長の後任として、4月1日に着任しました泉崎 春海です。小竹小学校に着任しましたことを嬉しく思うとともに、その責任の重さに身がひきしまる思いです。どうぞよろしく願いいたします。

40名の新入生を迎え、10学級で、平成25年度がスタートしました。新しい年度の始まりであるこの時期、子どもたちは、入学、そして新たな学年に進級したことで、期待で胸をふくらませていることでしょう。「今年はどんなことがあるだろう」「今年は、こんなことをがんばろう」という子どもたちの期待や意欲を大切に、一人一人が自分の力を伸ばし、大きな成長のある一年になるように、教職員一同、力を尽くしていきたいと思っております。

小竹小学校の教育目標は次のとおりです。

共に生きる子ども
かしこく やさしく たくましく

この教育目標を達成するために、次のことに重点を置き、教育活動を進めてまいります。

1つめは、学力の向上です。子どもたちが、「わかった」「できた」「楽しい」と感じ、学ぶ楽しさや達成感を味わうことができる学習活動を展開し、基礎基本となる力を確実に付けていきます。

2つめは、互いに認め合い、支え合い、励まし合える人間関係の育成です。日々のかかわりの中で、子どもたちが、自分のよさとともに他の人のよさを認め、互いを尊重する気持ちや思いやりの気持ちをもつことができるようにしていきたいと思っております。加えて、よりよい人間関係をつくるために、あいさつを大切にしていきたいと思っております。「おはようございます」「こんにちは」「ありがとう」など、日常のあいさつすることは、人と人の関係を結びつけていく上でとても大切です。自分から進んであいさつをすることができる子どもを育てていきたいと思っております。

3つめは、体力向上のために、元気に体を動かし、楽しく運動できるように努めてまいります。

子どもたちの豊かな成長のためには、保護者、地域の皆様と学校との連携が欠かせません。保護者、地域の皆様との連携を一層深め、よりよい教育活動を行ってまいりたいと思っております。今年度も、ご理解とご支援をどうぞよろしくお願いいたします。